

週刊ビル経営

平成22年 2月22日

参加者は過去最高の約300名を記録 不動産・建設業界人の交流会大盛況で閉幕

REB100



▲満席の会場の様子

今日、SD
建築企画
研究会
（東京都渋谷区）が主催
する、不動産・建設業界
人のビジネス交流会、第
17回「REB100」が、千代田区六番町の主婦会館エフで開催された。セミナーと賀詞交換会の参加者は過去最高の約300名を記録し共に活況を呈したが、特にセミナーは会場内に立ち見が出るほどであった。

その後、会場を移動して賀詞交換会。名刺交換や情報交換等行いながら、大盛況の内に会は閉幕した。

第1部のセミナーには、虎屋の代表取締役社長（第十七代当主）が登場し、「伝統は革新なり！」と題し、室町時代から和菓子を商い続けてきた「虎屋」の経営理念等について講演を行った。第2部のセミナーでは、「今年の不動産建設業界のゆくえ」と題し、不動産経済研究所の角田勝司氏と東急リバブルの北川登士彦氏が、SD建築計画研究所の清水修司氏によるパネルディスカッションが行なわれた。角田氏による不動産業界の市場予測と分析や北川氏による不動産流通業界の生々しい現場話に聴講者達は皆強く惹きつけられていた。

23回目「REB100」氏が、SD建築計画研究所の清水修司氏によるパネルディスカッションが行なわれた。角田氏による不動産業界の市場予測と分析や北川氏による不動産流通業界の生々しい現場話に聴講者達は皆強く惹きつけられていた。